



ミツエ・ヴァーレイ
(Mitsue Varley)
ハワイ州観光局日本支局 局長
(Country Director, Hawai'i Tourism Japan)

ミツエ・ヴァーレイは、2019年4月にハワイ州観光局日本支局（HTJ）の局長に就任しました。東京とホノルルのオフィスを統括し、ハワイ州最大の国際マーケットである日本市場を対象に、ハワイのブランド価値を高めるためのマーケティング活動、旅行業界向けのセールス活動、消費者向けプロモーション活動、広報活動などの業務を管理監督しています。

ヴァーレイは、石川県出身。丸紅株式会社金沢支店に勤務した後、1992年にオアフ島へ移住。オアフ島北東部に位置するクアロアランチ・ハワイでカスタマーサービス、オペレーションマネージャー、営業部長として幅広い経験を積みました。その後、PR会社バックリムマーケティンググループのマネジャーとして観光関連企業の広報活動に携わり、2000年からオアフ観光局アジア地区ディレクターに就任。約8年間にわたりオアフ島の観光産業を促進させるマーケティング活動に従事しました。その後はハワイ・コンベンション・センターのアジアマーケット営業部長を経て、ウクレレ奏者ジェイク・シマブクロ氏のマネージメント会社でNPO設立プロジェクトに従事しました。

2011年にヴァーレイが参画したa.Link,LLCは、2012年よりハワイ州政府からハワイ州観光局日本支局の業務委託を請け、マーケティング本部長、局次長を経て、2019年4月に局長に就任しました。持続可能な観光の実現を目指し、「マラマハワイ＝ハワイを思いやる心」をスローガンに掲げてレスポンシブルツーリズム、リジェネラティブツーリズムを啓蒙、促進しています。ヴァーレイは、ホノルル日本商工会議所、ハワイ日米協会、ハワイ日本クラブに会員として参加しています。

(2023年1月)